

地域再生計画

1 地域再生計画の名称

西桂町まち・ひと・しごと創生推進計画

2 地域再生計画の作成主体の名称

山梨県南都留郡西桂町

3 地域再生計画の区域

山梨県南都留郡西桂町の全域

4 地域再生計画の目標

本町の総人口は、2000 年の 4,910 人をピークに減少しており、2015 年国勢調査結果では 4,342 人まで落ち込んでいる。なお、住民基本台帳によれば、2020 年 4 月時点で 4,238 人である。国立社会保障・人口問題研究所の推計によると、本町の総人口は継続して減少を続け、2040 年には 3,040 人となり、2015 年比で総人口が約 29.9% 減となる見込みである。

年齢 3 区別人口は、年少人口（0～14 歳）が 1980 年の 974 人をピークに、生産年齢人口（15～64 歳）が 1995 年の 3,163 人をピークに、それぞれ減少している一方で、老人人口（65 歳以上）は 1980 年以降、増加を続けている（2015 年：年少人口 550 人、生産年齢人口 2,663 人、老人人口 1,129 人）。総人口が減少する状況で老人人口が増加を続けているため、本町は超高齢社会となっている。

自然動態については、2009 年度に死亡数が出生数を上回る自然減に転じ、現在に至るまで継続している。2019 年度においては、出生数 21 人、死亡数 39 人となり、18 人の自然減となった。合計特殊出生率（2013 年～2017 年）は、1.41 人であり、全国の 1.43 人を下回っている。また、社会動態については、増加傾向が周期的にみられるものの、近年は転出者数が転入者数を上回る社会減の状態であり、2019 年度においては転入者数が 102 人、転出者数が 150 人となり、48 人の社会減となった。

本町においては、自然減及び社会減により、人口減少が進んでいるという状況であり、その理由としては、本町基幹産業である織物業の衰退に伴い雇用が減少したことによってその担い手となる人材が減少したこと、また多様な雇用環境が本町に乏しいため若者が町外へ流出したことなどが考えられる。

人口の減少によって、次のような影響が懸念される。

- (1) 基幹産業である織物業の衰退
- (2) 税収入の減少
- (3) 地域コミュニティの担い手不足

これらの課題に対応するため、安心して子供を産み育てられる環境づくりや子供にかかる経済負担の軽減など、結婚、妊娠、出産、子育てを切れ目なく支援し自然増につなげ、また活力ある産業の推進と担い手の確保・育成を図り、起業・創業支援の強化し、移住・定住につなげ地域に繋がりのある環境整備を図り、社会増につなげる。

具体的な取組を実施するに当たり、次の事項を本計画における基本目標とする。

- ・基本目標 1 西桂町における産業の振興と雇用の場をつくる
- ・基本目標 2 西桂町への新しいひとの流れをつくる
- ・基本目標 3 結婚・出産・子育ての希望をかなえ、誰もが活躍できる西桂町をつくる
- ・基本目標 4 安全・安心で快適な暮らしができる西桂町をつくる

【数値目標】

5－2の ①に掲げ る事業	KPI	現状値 (計画開始時点)	目標値 (2024年度)	達成に寄与する 地方版総合戦略 の基本目標
ア	納税義務者となる法人数	122社	125社	基本目標 1
イ	観光宿泊者数	4,006人	5,000人	基本目標 2
	社会増減数の均衡	▲48人	0人	
ウ	15歳未満の年少人口	550人	600人	基本目標 3
	合計特殊出生率	1.41%	1.87%	

工	転出者数の抑制	150人	100人	基本目標4
	生活満足度が高い町民の割合	75%	80%	

5 地域再生を図るために行う事業

5-1 全体の概要

5-2 及び5-3のとおり。

5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

- まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例（内閣府）：【A2007】

① 事業の名称

西桂町まち・ひと・しごと創生推進事業

- ア 西桂町における産業の振興と雇用の場をつくる事業
- イ 西桂町への新しいひとの流れをつくる事業
- ウ 結婚・出産・子育ての希望をかなえ、誰もが活躍できる西桂町を作る事業
- エ 安全・安心で快適な暮らしができる西桂町をつくる事業

② 事業の内容

ア 西桂町における産業の振興と雇用の場をつくる事業

農業の生産性の向上と経営基盤の強化、活力ある産業の推進と担い手の確保・育成、地場産業と観光産業との連携、関係企業の誘致、新規参入する事業者と地域の「稼ぐ力」、「地域価値」の向上を図る事業。

【具体的な事業】

- ・農業従事者の担い手不足の解消、生産性向上と経営基盤強化
- ・地場産業と観光業の連携、関連企業誘致
- ・安心して担い手が参入できる多様な働き方、働きやすい環境整備
- ・起業・創業支援の強化
- ・地場産業の品質向上や高付加価値化の推進
- ・第6次産業化の積極的支援、地下水を活用した閉鎖循環式陸上養殖 等

イ 西桂町への新しいひとの流れをつくる事業

町の魅力に関する情報発信の充実、都市部との交流を通じた関係人口増

加、子育て世帯を中心とした移住・定住の促進、「東京オリンピック・フランスフェンシングチームのホストタウン」としてスポーツを通じた交流するまちづくりを進める事業。

【具体的な事業】

- ・効果的な町のプロモーションの推進による地域ブランドの確立
- ・観光、移住・定住、スポーツ合宿地として選ばれる町を目指す
- ・積極的な情報発信や受入体制づくりを進め、県内外の誘客を推進
- ・都市部の地域貢献を希望する関係人口把握と継続的環境づくりの推進
- ・移住・定住に関する不安解消の環境整備への取り組み
- ・スポーツ合宿地に適した地であることの発信
- ・町の子どもへ選手との交流による一流の考え方、技術の学ぶ場の提供
- ・既存スポーツ施設の整備や充実 等

ウ 結婚・出産・子育ての希望をかなえ、誰もが活躍できる西桂町を作る事業

結婚・出産・子育てを切れ目なく支援、魅力ある教育環境の整備、地域で子育てし、郷土愛を育む取り組みを進める事業。

【具体的な事業】

- ・安心して子供を産み育てられる環境づくり
- ・子育てに係る経費負担の軽減
- ・結婚、妊娠、出産、子育ての切れ目のない支援
- ・小中一貫教育に向けた保育所・小学校の連携教育の推進
- ・ＩＣＴ教育の整備
- ・学校施設の計画的な整備
- ・コミュニティスクールの推進
- ・郷土愛する心をもつ子どもの育成 等

エ 安全・安心で快適な暮らしができる西桂町をつくる事業

災害に強いまちづくり、誰もが健康で安心して暮らせる環境づくり、地域コミュニティの維持と地域活性化、社会生活基盤が整備された安全・安心なまちづくり、地域公共交通の維持・確保を図る事業。

【具体的な事業】

- ・迅速かつ的確な情報伝達手段の整備
- ・地域と連携した防災体制の強化
- ・地域包括ケアシステムの推進や見守り体制の充実
- ・子どもから高齢者までのそれぞれのライフステージに合わせた健康づくりの推進
- ・保健・福祉・介護と地域の連携による住み慣れた地域で自分らしく健康で安心して生活することができる環境整備
- ・いつまでも生きがいをもち働くよう、高齢者や障害者が活躍できる地域社会の実現
- ・住民同士が支えあいながら地域活性化に取り組めるよう地域コミュニティ活動を支援
- ・地域おこし協力隊はじめ、町内外の多様な人材の活用した地域活性化
- ・道路・橋梁、河川・配水施設、水道、公園、住宅など計画的な整備・維持管理
- ・民間需要がある公地、公共施設等の売却や貸付など公的資産の有効活用
- ・日常生活の移動確保や地域間幹線系統との接続による広域的移動支援
- ・地域公共交通の利用方法等のPRを行い利用推進と利便性の向上 等

※ なお、詳細は西桂町第6次総合計画のとおり。

③ 事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標（KPI））

4の【数値目標】と同じ。

④ 寄附の金額の目安

60,000千円（2021年度～2024年度累計）

⑤ 事業の評価の方法（PDCAサイクル）

生涯快適に暮らせるまちをめざして、毎年度2月頃、外部有識者による効果検証を行いながら、PDCAサイクルにより、施策・事業の効果を検証し、必要に応じた戦略・施策の見直しを行う。

検証後、速やかに西桂町公式WEBサイト上で公表する。

⑥ 事業実施期間

2021年4月1日から2025年3月31日まで

6 計画期間

地域再生計画の認定の日から 2025 年 3 月 31 日まで